

諏訪教育博物館だより

令和2年 12月11日
諏訪市諏訪1-23-10
公益社団法人 諏訪教育会
博物館委員会発行



これまでの事業の報告



霧ヶ峰自然観察会 7月18日(土)

本年度は新型コロナウイルスの感染拡大により、教職員の研修の場として開催されました。そのような状況下でも、スタッフの委員会の参加者を含め、約40名の先生方のご参加をいただきました。天気予報が芳しくなく、それに伴いスケジュールを調整しながら、時間短縮で行うこととなりましたが、霧ヶ峰特有の気象条件についてお話を聞いたり、植物や鳥を観察したりと、霧ヶ峰の自然に関する知識見聞を深めることができました。



企画展 6月22日(月)～11月7日(土)

「再発見！長野の魅力 小学校4年生社会見学」

「集結！全校の力 中学校全校制作」

小学校4年生の社会見学の様子と、中学校の文化祭での全校制作(ステージバック)を展示しました。各学校より、資料を提供していただきましたが、ご協力をありがとうございました。



諏訪地区児童生徒絵画作品展

「今を生きる子どもの絵展」への地方入選作品を展示しました。普段は見るできない作品で、どれも素晴らしいものです。会場の諏訪教育博物館には、多くの家族や先生方が来館し、大いに賑わいました。

親子で作って遊ぼう科学教室

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い今年度は中止となりました。来年度にご期待ください。

教科書展 [常時展示]

明治から平成までの教科書を展示しています。教育の発展において重要な役割を果たしたのが、主たる教材である教科書です。教科書は、学校教育に欠かせない教材として、人々の学ぶ道しるべとしてあり続けています。その役割は、デジタル元年と呼ばれる現在になっても変わることはありません。現在ではなかなか目にすることができない過去の教科書をご覧ください。



三行詩コンクール(長野県PTA連合会と共同で行う)

昨年の3倍に当たる1000名を超える応募があり、家族への感謝の気持ちや心温まるやり取り、コロナ禍こそその世相を反映した作品等が寄せられました。どれも素敵でしたが、県に送られた作品の中から、3名が受賞するなど、大変ハイレベルなコンクールとなりました。教育博物館においても、郡入選作品の展示を実施し、大勢の皆様にご覧いただきました。

環境教育委員会によるワークショップ 11月7日(土)

コロナ禍の中、教職員対象にソーシャルディスタンスを保ったまま、アクティビティを体験するワークショップが開かれました。感覚を研ぎ澄ますアクティビティがあったり、自然を直接体験するアクティビティがあったりし、自然に触れながら心身共に癒やされる時間となりました。



【これから実施します】

書道入選作品展のお知らせ(1月9日～2月5日)

諏訪郡内の小中学校から県展や郡展に入選した優秀な作品を、諏訪教育博物館にて展示します。小中学校の書道の素晴らしい作品が揃って展示されるのは、一年間でこの一回限りです。是非ご覧ください。

諏訪教育会のホームページでは、教育博物館の事業を紹介しております。絵画の入選作品や企画展の展示物もご覧いただけます。ぜひ、アクセスしてみてください。

URL { <http://www.suwa-k.or.jp> }

